外部委託業者の募集

References: IO/24/OT/10027574/ERA

“Portable laser welding tool "

（ポータブルレーザー溶接ツール）

IO 締め切り 2024 年 5 月 2 日(木)

〇はじめに

本事前情報通知（PIN）は、作業契約の入札授与および実行につながる公開入札調達プロセスの最初のステップです。

本文書の目的は作業範囲と入札プロセスに関する技術的な内容の基本的な要約を提供することです。

〇背景

ITER は平和利用の核融合発電の科学的および技術的な実現可能性の実証を目的とした、国際共同研究開発プロジェクトです。ITER 機構の 7 つのメンバーは、;欧州連合（EURATOM が代表）、日本、中華人民共和国、インド、大韓民国、ロシア連邦、および米国です。

ITER の敷地はフランス南東部のブーシュデュローヌ地区にあり、ITER 本社（HQ）もあるフランス CEA サン・ポール・レ・デュランス に近いところに位置しています。詳細については、ITER のウェブサイト http://www.iter.org を参照して下さい。

〇作業範囲

現在の入札プロセスは、技術仕様（附則II）に詳述されているように、ポータブルレーザー溶接ツール(LWT)の設計と調達のための供給契約を設定することを目指しています。

本契約に基づいて実施される作業の範囲は、技術仕様書に詳述されており、それは、確定部分とオプション部分2つの部分に分割された3つのフェーズで構成されています。オプションパーツ（フェーズ2）は、フィージビリティスタディ（フェーズ1）が正常に完了した時点でリリースされます。フェーズ3には、ITER機構(IO）サイトへの搬入と、LWT操作のデモンストレーションを伴うLWTの試運転が含まれます。フェーズ2が開始された場合に、フェーズ3が実行されます。

作業はオフサイトで行うものとします。

〇調達プロセスと目的

目的は、競争入札プロセスを通じて供給契約を落札することです。

この入札のために選択された調達手続きは公開入札手続きと呼ばれます。

オープン入札手順は、次の 4 つの主要なステップで構成されています。

- ステップ 1-事前情報通知（PIN）

  事前情報通知は公開入札プロセスの第一段階です。IO は、関心のある候補企業に対し、以下の概略日程に示された期日までに担当調達担当官に添付の関心表明フォームで以下の情報を提出し、競争プロセスへの関心を示すよう正式に要請します。

特に注意:
関心のある候補企業は、IO Ariba の電子調達ツール 「IPROC」 に登録してください（まだ登録していない場合）。手順については、
https://www.iter.org/fr/proc/overview
を参照してください。

Ariba (IPROC) に登録する際には、お取引先様に最低 1 名の担当者の登録をお願いします。この連絡担当者は、提案依頼書の発行通知を受け取り、必要と思われる場合は入札書類を同僚に転送することができます。

- ステップ 2-入札への招待
  PIN の発行から 10 作業日経過後、提案依頼書（RFP）を 「IPROC」 に掲載します。この段階では、担当の調達担当者に関心を示し、かつ IPROC に登録している関心のある候補企業は、RFP が公表された旨の通知を受けることができます。その後、RFP に詳述されている入札説明書に従って提案書を作成し、提出します。

  このツールに登録されている企業のみが入札に招待されます。

- ステップ 3-入札評価プロセス
  入札者の提案は、IO の公平な評価委員会によって評価されます。入札者は、技術的範囲に沿って、かつ、RFP に記載された特定の基準に従って作業を実施するために、技術的遵守を証明する詳細を提供しなければなりません。

- ステップ 4-落札
  認定は、公開されている RFP に記載されている、コストに見合った最適な価格または技術的に準拠した最低価格に基づいて行われます。

〇概略日程

概略日程は以下の通りです：

マイルストーン	暫定日程
事前指示書（PIN）の発行	2024 年 4 月 11 日
関心表明フォームの提出	2024 年 5 月 2 日
iPROC での入札への招待（ITT）の発行	2024 年 5 月 17 日
明確化のための質問（もしあれば）の回答締め切り	2024 年 6 月 14 日
入札提出	2024 年 6 月 28 日
契約評価と授与	2024 年 8 月
契約調印	2024 年 9 月

〇契約期間と実行

ITER機構は2024年の8月ごろ供給契約を授与する予定です。予想される契約期間は5か月の固定期間に加えて13か月のオプション期間の予定です。

〇経験

入札者は、付属書 I に詳細に示されている様に、その知識と関連産業分野における経験と能力があることを示す必要があります。

ITER での使用言語は英語で、流暢でプロレベルが必要です（口頭、書面とも）。

〇候補

参加は、個人またはグループ/コンソーシアムに参加するすべての法人に開放されます。法人とは、法的権利及び義務を有し、ITER 加盟国内に設立された個人、企業又は機構をいいます。ITER 加盟国は欧州連合(EURATOM メンバー)、日本、中華人民共和国、インド共和国、大韓民国、ロシア連邦、アメリカ合衆国です。

法人は、単独で、またはコンソーシアムパートナーとして、同じ契約の複数の申請または入札に参加することはできません。共同事業体は、恒久的な、法的に確立されたグループ又は特定の入札手続のために非公式に構成されたグループとすることができます。

コンソーシアムのすべての構成員(すなわち、リーダーと他のすべてのメンバー)は、ITER 機構に対して連帯して責任を負います。

コンソーシアムとして許可されるために、その点で含まれる法人はコンソーシアムの各メンバーをまとめる権限をもつリーダーをもたなければなりません。このリーダーはコンソーシアムの各目メンバーのために責任を負わなければなりません。

指名されたコンソーシアムのリーダーは、入札段階で、コンソーシアムのメンバーの構成を説明する予定です。その後、候補者の構成は、いかなる変更も ITER 機構に通知することなく変更してはなりません。かかる認可の証拠は、すべてのコンソーシアムメンバーの法的に授権された署名者が署名した委任状の形式で、しかるべき時期に IO に提出しなければなりません。

どのコンソーシアムメンバーも IPROC に登録する必要があります。

既に技術仕様書 ref 番号 ITER_D_9GUSMN に記載の絶対バルブに関するフィージビリティを実施している全ての法人は本オープン入札プロセスに参加する資格はございません。

【※　詳しくは添付の英語版技術仕様書「**Design and procurement of the portable laser welding tool**」

をご参照ください。】

ITER 公式ウェブ　http://www.iter.org/org/team/adm/proc/overview からもアクセスが可能です。

「核融合エネルギー研究開発部門」の HP：　http://www.fusion.qst.go.jp/ITER/index.html では ITER 機構からの各募集（IO 職員募集、IO 外部委託、IO エキスパート募集）を逐次更新しています。ぜひご確認ください。